

国際交流】海外研修:看護学科の学生 9 名が、インドネシア ステカス大学スタディツアーに行ってきました。

2017年3月7日～16日の10日間、教員2名の引率のもと、看護学科1年生6名、3年生3名、計9名の学生がインドネシア ステカス大学のスタディツアーに行ってきました。

スタディツアーでは、MOUを締結したジョグジャカルタにあるステカス大学の看護学科で、インドネシアの看護師、助産師看護教育について講義を受けました。また、ステカス大学の看護学生の実習病院や助産クリニック、老人保健施設、地域住民の保健活動に根差した保健センター、地域保健サービスポストを視察し、インドネシアの保健医療事情を学習しました。

今年度初めて試みた、体力測定、パティック染め体験による文化交流も行いました。そのほか、学生はお互いの国の伝統舞踊を一緒に踊り、歌などを通じて交歓し、これらの交流を通して、お互いの学びや文化を知る貴重な経験が得られました。

さらに、ジャカルタで JICA インドネシア事務所を見学し、日本における国際協力について学び、イスラム教の礼拝堂であるイスティクラルモスクを視察し、イスラム文化への理解を深めました。

研修に参加した学生は、保健医療施設の視察や学生との交流等を通して、国際協力に対する関心が高まり、国際的な活躍をしたいとの発言がありました。今後もスタディツアーを重ね、学習と多文化理解を深めるとともに、国際的な視野を持つ看護師・保健師の教育に繋げていきたいと考えています。

ステカス大学の HP にも記事が掲載されました。

<http://stikesayaniyk.ac.id/welcome-yogyakarta-takasaki-university-student-exchange/>

国際交流委員



STIKES 大学にて集合写真



Hana Clinic 視察



体力測定



バティック染物体験



老人保健施設視察にて一緒に体操